

令和4年度最先端科学から学ぶ講座 実施要項

- 1 ね ら い 先進的な研究施設において、第一線の研究者からの講義等を通して、最先端技術と実生活との関連や探究の方法等をどのように授業に生かすかを考える。
- 2 指標との対応 ステージ2 中堅期（7年～15年） 観点：学習指導
- 3 受講対象 教諭（小・義・特支）、理科担当教諭（中・義・高・特支）、実習助手
- 4 定 員 30名
- 5 日 時 令和4年10月28日（金） 10：30～17：00
- 6 会 場 京都大学総合博物館（京都市左京区吉田本町）
- 7 日 程



時 間	講義題等		講 師
10：30～12：00	講義Ⅰ	私たちの太陽、星としての太陽	京都大学理学研究科附属天文台 教授 横山央明
13：00～14：30	講義Ⅱ	星や銀河までの距離の測り方	京都大学理学研究科附属天文台 准教授 野上大作
14：45～17：00	講義Ⅲ	気候変動と極端気象：地球温暖化の21世紀はどうなる？どうする？	京都大学国際高等教育院 副教育院長・特定教授 余田成男

8 そ の 他

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「健康チェックシート」を京都府総合教育センターホームページ（ITEC）から事前にダウンロード・記入の上、持参してください。また、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、会場玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。

9 担 当 部 地域教育支援部（0773-43-2934）